

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	da・mondeEAST		
○保護者評価実施期間	2024年11月13日		2024年12月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12
○従業員評価実施期間	2024年11月13日		2024年11月29日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されている。	定期的に、面談や個別支援計画に関する説明等の支援が行われている。	保護者様からの相談事や日々の様子等で変化が見られた際には、都度適切に対応していく。
2	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができている。	緊急時は直接電話をしたり、送迎時に些細な事でもれなく伝えるよう心掛けている。 連絡ツール(HUG)を使って児童の施設での日々の様子を保護者に伝えていく。	学校との連携は下校時直接担当の先生に話すことで、その日の様子を確認出来ている。 引き続き関係機関との連携を行うことで、情報交換を行い、よりよい支援ができるようにしていく。

3	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されている。	いつも子どもが楽しみになるような企画を考えている。	施設での外出活動等を通じて交通ルールや公共の場でのマナーを学び、周囲に気を配って行動できるように引き続き支援していく。
---	-------------------------------	---------------------------	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	少し狭いかなと感じる。	環境を整え、空間を最大利用できるようにしていく。 施設近くの公園へ行くなどして対応していく。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会ができない。	特に希望していないので大丈夫の声があるので必要性が低いと思う。	保護者からのご意見があれば丁寧に対応していく。
3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていません。	保護者はあると思うが、きょうだいのことは分からないこともあり。 家族交流や情報交換会の回数がもう少し増やして計画を立てたい。	お茶会時に多めに時間を設けるようにしていく。